

牛田中だより

平成24年度
8月号
広島市立牛田中学校
(Tel.221-9073)

いじめのない学校づくり

昨年10月、大津市の中学生が自ら尊い命を絶ち、いじめ問題がこの一ヶ月間、連日のようにマスコミで取り上げられています。いじめとは、「自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わないこととする。」と定義（文部科学省）されています。

本校では、「個々の行為がいじめに当たるか否かの判断を表面的・形式的に行うことなく、いじめられている子どもの立場に立って行うこと」を基本姿勢として、「いじめのない学校づくり」に取り組んでいます。大半の生徒は前向きに取り組んでいますが、残念ながら一部生徒によるいやがらせ等があり、指導を継続して行っているところです。

今後も道德教育を充実させるとともに、生徒の学校生活への適応感が向上するように予防適生徒指導に努め、「いじめのない学校づくり」を進めてまいります。ご心配なことがありましたら、遠慮なく、学級担任等へご相談ください。



暑さに負けない「体力づくり」と、毎日6時間の「学び」を！

いよいよ楽しい夏休みが始まります。

これから始まる長い夏休みの間、暑さに負けない「体力づくり」と、毎日6時間の「学び」に積極的に取り組みましょう。

暑さに負けない「体力づくり」

汗をかくことを体に覚えさせると、暑さが余り苦にならなくなると言われています。早朝や夕方の涼しい時間帯でよいので、たっぷりと水分を採りながら運動をして汗をかき、暑さに負けない「体力づくり」に取り組みましょう。

毎日6時間の「学び」

学校では毎日6時間の学習に取り組んでいます。机について問題集を解くだけが「学び」ではありません。野外で色々な体験活動をしたり、読書をしたりするなど、夏休みも毎日6時間の「学び」に取り組みましょう。



子どもたちへの声かけを！

長い夏休み迎えるにあたり、7月25日（水）19時より牛田公民館において「地区懇談会」を開催します。今年度は、「夏休みに向けて～親はどう子どもを見守り導くのか～」と題して、広島東警察署 山本洋子育成官を講師としてお招きして、講演をしていただきます。日頃からの子どもたちへの声かけなどについてご教示いただけるものと思います。

講演後は、民生委員・児童委員の皆様にも話し合いの輪に加わっていただき、子どもの様子について懇談を深めたいと考えています。

お忙しいとは思いますが、是非ご参加ください。

1秒の言葉

小泉吉宏 作

「はじめまして」 この一秒ほどの短い言葉に
一生のときめきを感じることがある
「ありがとう」 この一秒ほどの短い言葉に
人の優しさを知ることができる
「がんばって」 この一秒ほどの短い言葉で
勇気がよみがえってくることがある
「おめでとう」 この一秒ほどの短い言葉で
幸せにあふれることがある
「ごめんなさい」 この一秒ほどの短い言葉に
人の弱みをみることがある
「さようなら」 この一秒ほどの短い言葉が
一生の別れになる時がある
1秒に喜び、1秒に泣く
一生懸命、1秒